

2021年度 第5回 理事会議事録

掛川電気工業協同組合



1. 招集年月日 2021年9月3日
2. 開催日時及び場所 2021年11月5日 理事会 16:00～16:50
掛川電気会館 2F 会議室
3. 理事の数及び出席理事の数
理事 7名 出席理事 7名
4. 出席理事の氏名
(理事長) 松田良克 (副理事長) 鈴木基文
(理事) 松浦喜芳、二俣寿巳、阿形正好、寺田吉隆、横井計昭
5. 出席監事の氏名
無し
6. その他の出席者氏名
事務長 水野智義
7. 議長の氏名
松田良克
8. 議決事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
なし
9. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

■第9号議案を除き、その他の議案は出席理事の全員賛成決議により、可決承認された。

第9号議案(組合全体忘年会について)は賛成2、反対4、どちらでもない1にて、否決された。

議題審議の前に

表彰金の授与を2名に行った。

(有)川村電気設備 川村 勝 様、 (株)三和電設 川原崎真義 様

定款の規程により理事長が挨拶の後、理事長松田良克が議長席について開会する旨を述べて議事に入った。

議長は、先ず、事務長に会議の進行を委任した。

これにより、事務長は事前資料レジュメに沿って会議の開始をした。

■議題審議

第1号議案：電気会館の照明器具のLED化工事の完了について

青年部からの提案があり、標題の件に関して9月17日、18日に施工を完了しました。

支払いは青年部の口座に税込みで、2,002,000円を振り込みました。

設備投資として固定資産計上を致します。

第2号議案:中間会計監査について

本日、13:00 から 15:00 まで、監事 2 名による会計監査を実施して、指摘はありませんでした。

第3号議案:2021年度 上期実績・通期見通しの損益について

【別紙1】

- 組合→税引き前当期利益見通し…3千円 (予算は245千円)……《詳細は別紙による》
- 今年度末は新型コロナウイルス感染症の影響により各種講習会が中止になり、また持続化給付金も無く利益がない見込みです。

組合は営利目的の組織ではないので、原則として剰余金は組合員に還元すべきであるが将来の会員減少予測、組合員の高齢化による廃業脱退にプール金として備えておく事とする。また、新規会員の加入がほとんどない状況の打開策として定款を遵守した中で、重要議案の結論により組合員で良かった、組合に入りたいとの声のでる魅力ある今後の施策に剰余金を活用する。

第4号議案:前回の重要議案について…事務長提案(取締役会も同様)

【テーマ…理事会を Web 会議で実施して行く】

緊急事態宣言の発令されている期間や重要議案が無く説明だけの会議の場合などに ZOOM にて遠隔対応の Web 会議(リモート)を実施する…集会しない

■結論

取締役の役員の方の中に、ZOOM を利用する職場環境が適切でなく、個人情報保護の為に利用する事が出来ないとの回答があり、また理事も反対意見が少しあり

結論としてこの議案は次期役員改選後まで保留と致します。

議論の無い情報連絡の場合は今までとおりに、メール会議と致します。

第5号議案:順番制による掛川ブロックからの重要議案について

理事会決議により、ブロック順番制での議案提案を実施する事になっています。今回は掛川 BL ですが、松浦理事から提案はありませんでした。

第6号議案:年末年始休暇について

1月の理事会決定に従い、12月29日(水)～1月5日(水)まで8休業日とします。

第7号議案:ホームページ掲載情報発信…会員専用パスワード kaka でログイン

本日の理事会以外の内容はホームページに掲載しています。

会員の皆様に理事の方は適切に情報連絡をお願いします。

- 9月…15件数
- 10月…13件数

第8号議案:ポルテージへの「新年謹賀広告」掲載について

県工組より、広告掲載の依頼が今年もある予定です。

例年どおり掲載したいのでご承認頂きたいと思います。

掲載月： 2022年1月号

広告代金： 15,000円 (前年と同額)

第9号議案:全体忘年会の開催について…**否決された。**

7月の理事会決議により毎年実施していましたが、**全体忘年会**は新型コロナウイルス感染症の状況が良くなった場合や政府による安全宣言が出た場合に大宴会を実施する事で決議されてきました。前任の役員退任慰労会を含め親睦を図る為に今回は実施致します…出席は希望者だけとする

- 開催日…12月16日(木) 18:00~20:00
- 場所…掛川グランドホテル(広い会場、テーブル席のゆとり、フルコース、など感染防止策の徹底)
- 費用…無料として、組合及び㈱センターで負担します。

■ご案内は事務局から11月10日頃に全会員へFAX送信を致します。

第10号議案:EV普通充電設備施工に関するアンケート調査へのご協力のお願について 【別紙2】

松田理事長が委員を務めています全日電工連の事業推進委員会からのアンケート協力の依頼です。

対象者は、【**3年以内にEV普通充電設備の施工実績があり、一般住宅の施工にも注力している組合員**】です。

対象者の方は事務長まで、ご連絡をお願い致します。

アンケート用紙と主な商流のサンプルを別紙に添付致します。

第11号議案:組合幹旋販売における㈱赤松電気のエレクピースの受注について

袋井BLの㈱立正電気(鈴木副理事長)が袋井市の公共工事において停電時電源切り替えシステムエレクピース4台を受注する事に関して磐田BLの㈱赤松電気の商品を採用する事になり施工する事になりました。組合幹旋販売として、第1号となりました。

掛川電気工業協同組合は防災工事に関して、これからも積極的に地域社会に貢献して参ります。

第12号議案:立入調査説明について …2022年1月末までに事務長に提出をお願い致します。

理事会終了後に標題の説明を事務長が実施致します。

- 対象者は寺田理事の1名 (他の理事は個別説明を実施済み)

第13号議案:給湯室の温水器修理について

9月初旬に給湯器が故障し、水が止まらなくなり急遽修理しましたので、事後承認をお願いします。(㈱掛川水道設備に299,000円を支払い、少額資産の経費として器具備品費処理とします。

第14号議案:健康診断助成金の上期実績について

■詳細は理事にメール送付する事となった

4月~9月(上期)の健康診断の実績報告を致します。

- 受診事業所…17事業所
- 受診人数…50人
- 支払い助成金額…152,560円でした

■予算は300万円ありますので、理事の方は下期に積極的に受診されるようにPRをお願い致します。また、支払基準を緩和する必要があると判断いたしますので、(支払金額が少なすぎる)来期に向けて各理事は年内に改善案を検討し、次回の1月の理事会において議論をお願い致します。

第15号議案: 県工組の女性部会の発足記念行事について

- 12月10日(金) 15:00～ ホテルアソシア静岡において標題の発足式典が開催されます。
県工組の理事、県工組の女性部会役員、各支部の事務長、各支部の女性会員が出席致します。
ご承知おき願います。
- ・ 県工組の女性部会の役員…(有)モンヤ電気 石黒加奈さん
 - ・ 掛川支部の女性会員3名…(株)キタイ電気 北井久美絵さん、(株)トラスト 松島淳子さん
掛川電気工業協同組合 大竹純子さん

IV. (株)日本トリムによる説明会

電解水素整水器の商品説明をプロジェクター使用して(株)日本トリム浜松営業所の松永様より実施されますので、ご清聴いただければ幸いです。

上記のとおり議事の顛末を記録し、ホームページに掲載する。
出席理事全員が記名捺印後、原紙は事務長が保管する事とする。

2021年11月5日

議長理事	松	田	良	克	印
理事	鈴	木	基	文	印
理事	松	浦	喜	芳	印
理事	二	俣	寿	巳	印
理事	阿	形	正	好	印
理事	寺	田	吉	隆	印
理事	横	井	計	昭	印

<次回の理事会開催日>

2022年1月21日(金) 14:00～15:00 中部電力パワーグリッド(株)掛川営業所 5F 会議室にて

<次回のブロック会開催日>

掛川ブロック	2021年11月16日
菊川ブロック	2021年11月 日
南部ブロック	2021年11月24日
袋井ブロック	2021年11月11日
森・山梨ブロック	2021年11月 9日
磐田ブロック	2021年11月19日

2021 年度

【第 5 回 理事会資料】

2021.11.5

掛川電気工業協同組合

2021年度 通期損益見通し

2021年10月20日

掛川電気工業協同組合

(単位：千円)

【収入の部】

科目名	2021年度					対予算	対予算
	予算	4~9月実績	10~3月見直し	通期見通し	対予算		
I 事業収入	1,023	31	350	381	-642	電気工事士講習会中止-64万	
II 賦課金等収入	5,865	4,221	1,645	5,866	1		
III 事業外収入	16,152	7,371	6,999	14,370	-1,782	昨年あった持続化給付金無し-200万	
収入合計(A)	23,040	11,623	8,994	20,617	-2,423		
事業費(B)	1,350	508	95	603	747	各種講習会中止-74万	
A-B	21,690	11,115	8,899	20,014	-1,676		

【支出の部】(事業費は除く)

↓マイナス赤は予算をオーバーした金額

科目名	予算	4~9月実績	10~3月見直し	通期見通し	対予算	対予算
一般管理費						
1 人件費	14,283	7,035	7,164	14,199	84	
2 業務費	6,150	2,727	2,044	4,771	1,379	
新聞図書費	10	4	3	6	4	
旅費交通費	350	8	64	72	278	技術視察中止+20万
通信費	430	212	212	424	6	
会議費	745	331	254	585	160	会議中止等+8万、総会中止+8万
消耗品費	33	11	24	35	-2	
器具備品費	50	42	349	391	-341	給湯設備工事-30万
事務用品費	80	20	74	94	-14	
印刷費	260	54	203	257	3	
関係団体負担金	95	719	-624	95	0	
交際費	0	0	0	0	0	
健康診断費	1,500	76	80	156	1,344	
賃借料	54	7	47	54	0	
支払保険料	58	97	23	120	-62	
水道光熱費	592	294	290	585	7	
修繕費	178	0	177	177	1	
減価償却費	635	320	316	636	-1	
雑費	1,080	534	551	1,085	-5	
叙勲祝賀会関連費用	0	0	0	0	0	
知事褒賞祝賀会関連費用	0	0	0	0	0	
3 諸税負担金	687	336	330	666	21	
租税公課	687	336	330	666	21	
4 その他管理費	300	0	300	300	0	
修繕引当金繰入	300	0	300	300	0	
60周年記念費用繰入	0	0	0	0	0	
一般管理費計	21,420	10,098	9,838	19,936	1,484	
事業外費用計	25	75	0	75	-50	
特別利益	0	0	0	0	0	
修繕引当金戻入	0	0	0	0	0	
組合60周年記念費用戻入	0	0	0	0	0	
特別損失	0	0	0	0	0	
固定資産除却損	0	0	0	0	0	
支出合計	23,040	11,623	8,994	20,617	2,423	
税引前当期利益	245	942	-939	3	-242	総会資料『収支予算』の「予備費」額

各 都道府県電気工事(業)工業組合 理事長 殿

全日本電気工事業工業組合連合会
会長 米 田 寛
事業推進委員会
委員長 植 田 隆 夫EV 普通充電設備施工に関するアンケート調査へのご協力をお願い
～改善・改革、新たな施策検討のための調査～

平素は当連合会の事業活動に格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、EVの普通充電設備施工について、全日電工連では2010(H21)年度に「EV施工パートナー制度」を事業化し、一般のお客様に対して安心して施工をお任せいただける体制を設けた結果、各地域で組合員企業と自動車販売会社が直接やり取りする関係性の構築が見られるようになっております。

しかしながら現在、状況は刻一刻と急速に変化しており、政府の脱炭素化社会を目指した計画の中でEVへの移行は加速化し、既存の自動車会社の枠組みに囚われない新興メーカーの台頭が現実味を帯び、充電設備施工の需要がより一層拡大してくることが想定される一方で、EV施工パートナー制度における課題に関する情報も多数の電工組より寄せられております。このような変化に対応していくために電気工事業界を代表する組織である電気工事組合として、今後、EV普通充電設備施工に係る事業展開について改善・改革、あるいは新たな施策を検討してまいります。

そこで、改善・改革していくにあたり組合員の皆さまの状況と充電設備施工に対してどのような考えをお持ちであるのかを調査させていただきたく、ご協力の程お願い申し上げます。

記

1. アンケート調査対象者およびお願いしたい調査数

① アンケート調査対象者について

EV施工パートナー在籍組合員を中心に過去3年以内にEV普通充電設備の施工実績があり、一般住宅の施工にも注力している組合員

※当アンケートの趣旨として、普通充電設備施工が概ね『一般住宅の施工』に該当するため、日頃よりそういった施工も取り扱っている組合員でお願いいたします。EV施工パートナーが在籍している組合員が望ましいですが、その限りではありません。

※調査対象者を検討いただくにあたり、各電工組事務局様で管理をお願いしているEV施工パートナー名簿もご参考ください。

② 願する調査数について

最低10件(組合員) / 1電工組につき

※なお、アンケート調査数については最低10件をお願いいたしますが、ご協力いただける組合員が多数いらっしゃる場合は、11件以上の回答もお待ちしております。

③ 補足資料について

アンケートの趣旨をよりご理解いただくために補足資料として『EV普通充電設備施工の状況』を添付いたしますので、アンケートを回答いただく組合員の方にご参照いただくようお願いいたします。

2. アンケートの回答について

添付の『アンケート回答書』に対象の組合員様にご記入いただき、回収していただいた上で、電気組事務局にて下記の Google フォームに1件ずつご入力の程お願いいたします。回答に不備が無ければ、10件分の入力の所要時間は15分程度を見込んでおります。

電気組事務局入力用 Google フォーム

<https://forms.gle/fcTVxBmCC4AkTZW67>

- ※①アンケート回答書の中に記載はありませんが、アンケートの回答者の組合員企業に『EV 施工パートナーが在籍しているかどうか』をご入力ください。
- ②問1、問3、問5、問6については「いずれか一択」と指定させていただいているため、一択しか選択できないようになっております。複数選択されてしまっている場合は、ご回答いただいた方に一択に絞っていただければ幸いです。「その他」のある設問は、「その他」も一択に含まれます。
- ③問1については、過去3年以内に施工実績があることを前提とさせていただいておりますので、「0件」という回答項目は用意していません。施工実績のある方にアンケートのご協力をお願いいたします。
- ④問7、問8については、「問6」の回答が①の場合は問7を回答。②の場合は問8を回答となります。問7と問8を両方回答することができませんので両方に記入がある場合は、「問6」の回答に合わせていずれか一方のみご入力ください。
- ⑤問9以外は、すべて必須回答とさせていただいておりますので、問1～問8（問7と問8は選択制）が、未回答の場合についてもご確認いただきますようお願いいたします。
- ※問5については、問4で②・③を選択いただいた方のみ必須回答ですが、Google フォームの入力においては便宜上、任意回答の設定にしています。
- ★全国から最低でも480件もの回答が見込まれ、多数の回答についてより均一な数値・意向を確認できる正しい『統計情報』として把握したく、あいまいな回答を避け一定のルールを設けての回答になるようアンケート内容を作成しております。ご協力の程お願いいたします。

※「アンケート回答書」の内容とは別に、各電気組で、EV 施工パートナー制度において、案件仲介した際の『工組事務手数料』をとっているかどうかを質問させていただきます。上記入力を行う際に最初の回答入力時に Google フォームの問10にご回答をお願いします。

問10 電気組事務局様へ質問です。EV 施工パートナー制度において、『工組事務手数料』は設定していますか？

① 設定している「10%」

② 設定している「5%」

③ 設定していない

④ その他（ ）

3. 期日について

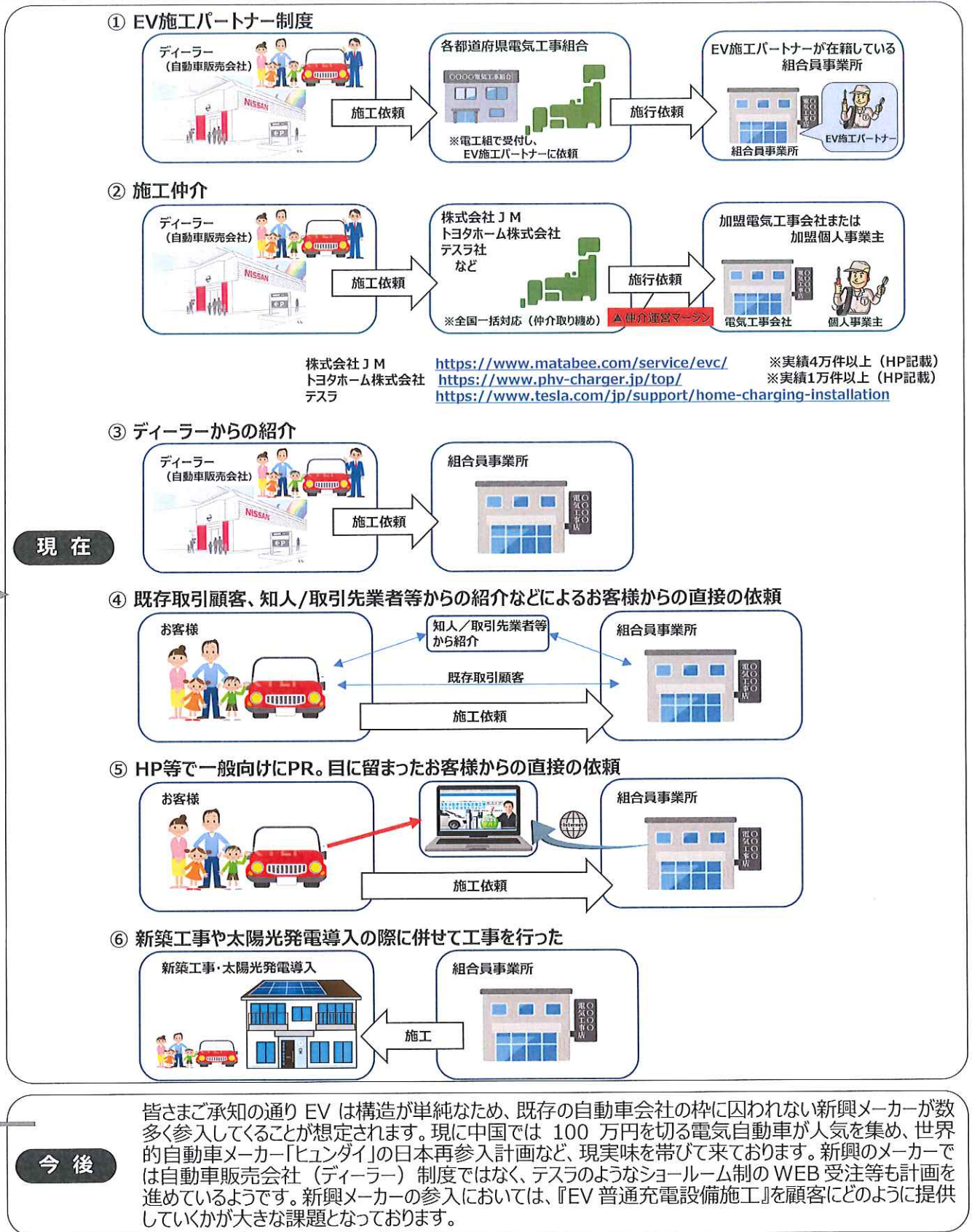
Google フォームへの入力完了期日；2021（R3）年11月26日（金）

※11月24日（水）までを目途に組合員様より回収のほどお願いいたします。

【全日電工連事務局担当者】片岡、岡崎 03-5232-5861 、 kataoka@znd.or.jp

以上

1. EV 普通充電設備施工の主な商流



新興メーカーがどの商流になつてくるかは未知の状態

2. 見積もり『無料』に関する課題

一般のお客様においては、情報化社会 (ネット上での業者探しの容易さ、事例の共有等) により、電気工事に関わらず相見積もりをとることがほぼ当たり前という状況になっております。また、最も施工実績の多い上記「②」の施工仲介においては、基本的には、見積もりは無料となっております。

EV 施工パートナー制度においても、三菱自動車、日産自動車との連携の中で、見積無料としており、東京都電工組の情報提供によると、2020 (R2) 年度の見積依頼が 79 件あったうちの実際に施工に結びついたのは、30 件 (不調 49 件) で成約率は 38%と低調の状況です。

不調となってしまった場合は、当然ながら経費 (交通費・人件費) は持ち出しとなり、EV 普通充電設備施工においての最大の課題となっております。

組合員事業所名	回答者 お名前
問1 EV普通充電設備施工の過去3年間の実績は、何件ですか？ ※いずれか一択 (必須回答)	
<input type="checkbox"/> ① 1件~9件	<input type="checkbox"/> ② 10件~19件
<input type="checkbox"/> ③ 20件以上	
問2 EV普通充電設備施工をどのように受注しましたか？ ★複数回答可★ (必須回答)	
<input type="checkbox"/> ① EV施工パートナー制度により電気工事組合からの依頼	
<input type="checkbox"/> ② ㈱JM、トヨタホーム㈱、テスラ社等の施工仲介の加盟店となっており、そこからの依頼	
<input type="checkbox"/> ③ 自動車販売店(ディーラー)と繋がりを持っており、ディーラーからの紹介による依頼	
<input type="checkbox"/> ④ お客様(既存取引顧客、知人/取引先業者等から紹介など)からの直接・紹介による依頼	
<input type="checkbox"/> ⑤ 自社HP等で一般向けにEV普通充電設備施工のPRしており、それを契機とした直接の依頼	
<input type="checkbox"/> ⑥ 新築工事や太陽光発電導入等ほかの主たる電気工事の際に付随して施工を行った	
<input type="checkbox"/> ⑦ その他	
問3 EV普通充電設備施工において、相見積もりをとられたことはありますか？ ※いずれか一択 (必須回答)	
<input type="checkbox"/> ① 相見積もりをとられたことがあります	
<input type="checkbox"/> ② 相見積もりをとられたことがあるが、不調となったことはない	
<input type="checkbox"/> ③ 相見積もりをとられたことはない	
問4 EV施工パートナー制度では見積もり(調査費用)を無料としておりますが、見積り費用(調査費用)についてどのような考えをお持ちですか？ ※いずれか一択 (必須回答)	
<input type="checkbox"/> ① 施工仲介業者等において無料が主流となっている以上、受注するためには費用はとれないと考える	
<input type="checkbox"/> ② 不調となった場合のみ、諸経費をとるべきである	
<input type="checkbox"/> ③ 見積りに行った(現場調査した)時点で、『見積り費用(調査費用)』をとるべきである	
<input type="checkbox"/> ④ その他	
問5 【「問4」で②・③に回答した方】見積り費用(調査費用)について具体的な事例やお考えをご回答ください。(必須回答)	
(記入例1) 一律で〇〇円をとっている。(記入例2) 遠方の場合には事前に了解をもらって〇〇円をとっている。	
(記入例3) 工務店等取引先からの紹介の場合は無料、新規顧客の場合は〇〇円をとっている。	
問6 今後もEV普通充電設備施工に積極的に取り組みたいですか？ ※いずれか一択 (必須回答)	
<input type="checkbox"/> ① 積極的に取り組みたい	→ ※「問7」をご回答ください
<input type="checkbox"/> ② あまり取り組みたくない	→ ※「問8」をご回答ください
問7 【「問6」で①にご回答の方】どのように取り組んでいきますか？ ★複数回答可★	
<input type="checkbox"/> ① EV施工パートナー制度のような組合からの施工案件紹介に期待する	
<input type="checkbox"/> ② ㈱JM、トヨタホーム㈱、テスラ社等の施工仲介の加盟店になる(なっている)	
<input type="checkbox"/> ③ 自社HP・ディーラーとの繋がり等、様々な受注手段を自ら獲得・構築する(している)	
<input type="checkbox"/> ④ その他	
問8 【「問6」で②にご回答の方】どのような理由であまり取り組みたくないですか？ ★複数回答可★	
<input type="checkbox"/> ① 受動的な依頼・受注の範囲内で対応するだけで良い(依頼があればやる程度で良い)	
<input type="checkbox"/> ② エアコン設置業者のような小口で多数をこなしている業者に対抗できないため取り組みたくない	
<input type="checkbox"/> ③ 『見積り無料(調査費用無料)』が主流な状況では取り組みたくない	
<input type="checkbox"/> ④ 施工単価が低く収益が見込めないため取り組みたくない	
<input type="checkbox"/> ⑤ その他	
問9 EV普通充電設備施工に関して、電気工事組合に期待することはありますか？ (任意回答)	

お忙しい中、本アンケート調査にご協力賜り誠に有難うございました。本アンケートの調査結果については、電気工事組合および全日電工連において今後の事業展開に有効に活用させていただきます。



電解水素水整水器
TRIM ION
Refine



毎日を生きる水。
毎日が活きる水。

365日飲み続ける「水」は

食事で1リットル。飲み水で1.5リットル。
人は毎日2.5リットルの水を摂ります。

カラダにいい食べ物を摂るように
カラダにいい水を摂りたい。

それを可能にするのが、電解水素水整水器。

水道に取り付けるだけで
水をろ過するのはもちろん
カラダにいい水、電解水素水を
いつでも飲むことができます。

知らず知らずのうちに、健康習慣になっていく。
毎日を生きる水、毎日が活きる水。

日本トリムの答え。 電解水素水整水器 Refine です。

効果 / 胃腸症状の改善

胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
胃腸の動きを助け、お通じをよくします。

本体標準価格 ¥209,000(税込・取付工事費別)

管理医療機器番号 303AGBZX00027000

※本器は医薬品医療機器等法(旧薬事法)第2条第4項の政令で定める医療機器であり、第6項の管理医療機器です。

- (ご使用上の注意)
- 飲用に適合した水(水道水など)以外には使用しないでください。
 - 腎疾患の方はご使用前に医師に相談してください。
 - 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



欲しいのは、健康
それは、いつでも。

● 1ℓなんと9円、家計にやさしいお水です
1日16ℓ、5年間使用した場合

決め手は固体高分子膜 ハイブリッドダブル電解システム

水素濃度を上げたい。しかし、濃度を上げると、同時にアルカリ性が強くなりすぎるため、限界がありました。

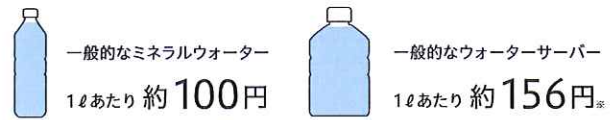
この問題を解決したのが、固体高分子膜電解槽です。

固体高分子膜電解槽は当社が血液透析への応用で実用している技術です。固体高分子膜電解槽と隔膜電解槽とを組み合わせることで、高い水素濃度でカラダに優しい電解水素水を作ることができるようになりました。

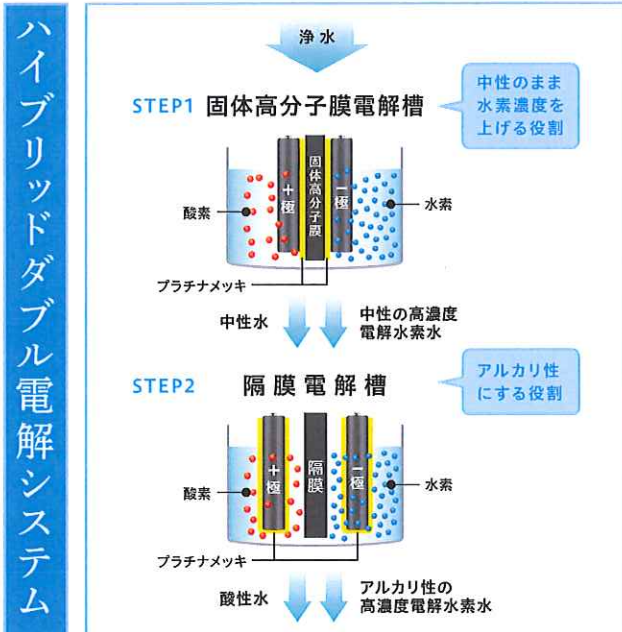
しかも、当社独自の技術により、内部の電解槽の洗浄や交換メンテナンスは不要です。

+ 電気代 + 水道代 = 約 **9円**
(1ℓあたり)

本体 209,000円(税込)、専用カートリッジ 8,800円(税込)
 $(209,000円 + [8,800円 \times 4本]) \div (365日 \times 5年 \times 16ℓ) + 電気代 \cdot 水道代 = 約9円(1ℓ)$
 当社試算サンプル例であり、ご使用の地域やご使用方法によって金額は前後します。



※ウォーターサーバーを1ヶ月2ボトル使用した場合
 ウォーターボトル1本(12ℓ) 1,320円(税込)、サーバーレンタル料等(1ヶ月) 1,100円(税込)
 $(1,320円 \times 2本 + 1,100円) \div 24ℓ = 約156円(1ℓ)$



PREMIUM マイクロカーボンカートリッジ

不純物を取り除くマイクロカーボンカートリッジ。内部に無数の微細孔をもつ、多孔性の炭素物質で構成されており、溶解物質の吸着が早く、濁りなどの微粒子までしっかり取り除きます。JIS規格指定の17物質を除去することが可能です。

交換用浄水カートリッジ(別売)
 PREMIUM マイクロカーボンMMαカートリッジ 標準価格(税込) ¥8,800

■特殊工事について
 シャワー水栓にも対応できます。 ※オプション取付例



■取り付けできない水栓



上図のような水栓をお使いの場合、付属の分枝水栓を取り付けることができません。別途工事が必要となります。

※その他にも変形水栓や、ねじ径(22mm以外)やパイプ径の違うものがありますのでご注意ください。

■主な仕様

●医療機器製造販売登録番号:303AGBZX00027000 ●定格電圧:AC100V ●定格周波数:50-60Hz ●定格電流:AC3.5A ●定格電解電圧:DC70V(max) ●消費電力:約330W(待機時約0.7W) ●固体高分子膜電解槽/電極:1槽(2セル)/プラチナコーティング電極(1枚) ●隔膜電解槽 電極:4槽(8セル) プラチナコーティング電極(5枚) ●電極寿命:電解時間として約1000時間(使用量・水質等の使用条件によって異なります) ●生成取水方法:2ウェイ方式 ●定格取水水量:電解水素水:4リットル/分(max)、酸性水:4リットル/分(max)、浄水:5リットル/分(max) ●本体重量:約4.0kg ●電源コード長:約2.7m ●本体寸法:252(W)×280(H)×121(D)mm ●浄水カートリッジろ過能力:JIS規格17物質※を6トン(除去率80%以上) JIS S 3201での試験結果(試験ろ過流量3リットル/分)(使用量・水質・水圧によって異なります) ●電解槽洗浄方式:ダブルオートチェンジクロスライン方式 ●電源回路:スイッチングレギュレーター制御方式 ●本体保護機能:ヒューズ(基板内蔵):6.3A、定電流制御回路、過熱防止装置、分枝水栓定流量弁、分枝水栓警告装置(過大圧防止)

※ JIS規格17物質:①遊離残留塩素(カルキ)、②濁り、③クロロホルム、④プロモジクロロメタン、⑤ジプロモクロロメタン、⑥プロモホルム、⑦シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン、⑧テトラクロロエチレン、⑨トリクロロエチレン、⑩ベンゼン、⑪トリハロメタン、⑫CAT(農薬)、⑬2-MIB(カビ臭)、⑭溶解性鉛、⑮陰イオン界面活性剤、⑯フェノール類、⑰ジェオスミン(カビ臭)

※本製品は改良のため予告なく仕様変更することがありますので、製品と一部差異が発生する場合があります。ご了承ください。

お求め、お問い合わせは

(社)日本経済団体連合会会員 (財)機能水研究振興財団理事
 (社)日本病院会会員 (社)日本ホームヘルス機器協会正会員

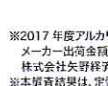
～水を科学する～
株式会社日本トリム 東証一部(証券コード:6788)

本社/〒530-0001 大阪府北区梅田2-2-22 ハービスENT オフィスタワー 22F
 TEL.06-6456-4600(代)

支社/札幌・仙台・東京・名古屋・広島・高知・福岡
 その他事業所につきましては、当社ホームページをご覧ください。

☎ 0120-328-106 <https://www.nihon-trim.co.jp/>

■製造販売元
 株式会社トリムエレクトリックマシナリー
 〒783-0060 高知県南国市豊が丘1-5-2



ISO9001/F1A96904

ISO13485/MD96902

※2017年度アルカリイオン浄水器市場 同業本体における
 メーカー出荷金額ベース、シリーズ製品合計
 株式会社矢野経済研究所調べ 2018年12月現在
 ※本調査結果は、定性的な調査・分析手法による推計である。

